

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム ひふみ

作成日 : 令和 7 年 4 月 21日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価、及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題の焦点化が難しくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点・課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	4	自治会長や民生委員の参加がしやすい工夫を図るとともに、知見者は法人以外の第三者の委員の参加が望まれる。	近隣の自治会長、民生委員にあらためて参加を働きかけると共に、当事業所は地区の中間に位置するので、他地区の自治会にも相談し、地域との連携を深め、参加しやすい環境づくりを行う。また近隣の介護施設に相談し、知見者の参加を勧める。	他地区の自治会、近隣の介護施設に挨拶回りを行い、運営推進会議の参加を依頼した。令和6年度6回目の運営推進会議にて、該当の自治会長、地域住民の方が来訪しており、次回以降参加を約束してくれた。また知見者も同様に、協力を取り付ける事ができている。	1 か月
2	36	個人情報保護方針とともに、利用目的の公表が望まれる。	利用目的の公表として、プライバシーの保護以外に、身体拘束、虐待防止、感染対策の指針もファイルにまとめ、玄関先の誰でも確認できる場所に設置する。	指針をまとめたファイルを作成。その中に契約時に確認する個人情報の利用目的・同意書もファイリングし、写真に対する掲載の利用目的も確認できるよう取り組んだ。玄関先の手の取りやすい場所に他契約書等と同様に設置し、公表を行う。	0 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。